

小松市立犬丸小学校 学校評価計画書

		自 己 評 価			
		評価項目と具体的な取り組み	評価指標	達成度判断基準	備考
① 組織的な 学校運営	<主任の機能化>		【成果指標】	主任の課題発見回数が	主担当：教頭 評価方法：主任の提案回数 実施時期：7月 1月
	主任の学校運営への参画意識を高めるために、主任は学校が抱える当面の課題を常に意識し課題解決に向けた提案・発信を行う。	主任は主任会議に於いて自ら課題を発見し解決に向けた企画提案を行い、教育活動を活性化させている。	A：年4回以上 B：年3回 C：年2回 D：年1回以下		
② 確かな 学力の 育成	<校内研修>		【満足度指標】	校内研修は役に立つ と思う教職員が	主担当：教務主任 評価方法：教職員アンケート 実施時期：7月 1月
	新指導要領実施となり、各分掌で実践的な研修を計画・実施する。	研修希望調査をもとに、各分掌に於いて実践を伴った研修を行い、教師力向上が図られている。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満		
③ 豊かな 心の 育成	<基礎・基本の学力の定着・向上>		【成果指標】	学年の目標に到達できた児童が	主担当：教務主任 評価方法：漢字計算テスト 実施時期：7月 12月 2月
	「漢字」「計算力」等の基礎的・基本的な学力の定着に努める。	計算・漢字テストで各学年の到達目標低95点以上中90点以上高85点以上をクリアし、基礎学力が定着している。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満		
	<校内研究を通じた授業改善>	【満足度指標】	考えが深まる分かと思う児童が	主担当：研究主任 評価方法：児童アンケート 実施時期：1学期中 2学期中	
「言語活動の工夫」「作業化」「グループ学習」等を取り入れ児童の思考の場を創出する授業実践を行う。	学び合いにより「友達と学ぶと考えがより深まったり分かったりする」と児童が実感している。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満			
<読書活動の推進>	【成果指標】	目標を達成できた児童が	主担当：研究主任 評価方法：貸出冊数 実施時期：7月 12月 2月		
子ども達が本に親しむ機会を増やし望ましい読書習慣の確立を図れるよう家庭との連携のもとで推進する。	児童個人の年間貸し出し冊数が低学年60冊高学年50冊の目標冊数に達成できている。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満			
④ 健やか な体 の 育 成	<道徳教育>		【成果指標】	各学期に2回以上関連項目に	主担当：道徳教育推進教師 評価方法：教職員アンケート 実施時期：7月 1月
	道徳授業を中心に教育活動全般において道徳的価値と関連させながら道徳教育の充実を図る。	学校行事と関連した道徳の授業により児童の道徳的実践力の向上に努めている。	取り組んだ教員が A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満		
	<リーダーシップの育成>	【満足度指標】	児童がリーダー的姿勢をもって	主担当：生徒指導主事 評価方法：教職員アンケート 実施時期：7月、1月	
温かい関わりのある特別活動を組織し、リーダーシップやフォロアシップを育てる。	たてわりグループを生かした活動を計画しリーダー性の育成に努める。	「行動できている」「まあまあできている」が A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満			
<挨拶>	【努力指標】	進んで挨拶している児童が	主担当：生徒指導主事 評価方法：児童アンケート 実施時期：7月、1月		
進んで挨拶できるよう、挨拶運動に取り組むとともに児童の内面に働きかける取組を行う。	児童から進んで挨拶ができている。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満			
⑤ 家庭・ 地域 との 連 携	<体力作り>		【努力指標】	十分取り組めた教員が	主担当：保健主事 評価方法：教職員アンケート 実施時期：7月 1月
	総合的な体力向上のために体育の授業での取組を行う。	体育の時間に体力向上のためのトレーニングやストレッチを加味した指導の継続に努めている。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満		
<外遊びの奨励>	【成果指標】	毎日外遊びができた児童が	主担当：保健主事 評価方法：児童アンケート 実施時期：一学期中二学期中		
天候の良い日の外遊びを奨励し児童の心身の健康向上に努める。	強化週間を設け、毎日元気に外で遊ぶ姿が見られる。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満			
<情報発信>	【満足度指標】	必要な情報がよくわかる と判断する保護者が	主担当：教頭 評価方法：保護者アンケート 実施時期：7月 1月		
学校からの各種発信を通じて、保護者、地域に教育活動が伝わり理解されるよう働きかける。	学校から各種情報を積極的に発信し具体的な教育活動を伝えている。	A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満			